

結婚・出産・子育てを応援します

☆結婚を望んでいる方の応援

結婚相談員による相談会やイベントの企画・運営を充実し、出会いの場を提供します。

☆出産をお祝い

第3子の誕生に30万円、第4子以降の誕生に50万円を支給します。

☆子どもを望んでいる方を支援

- ・不妊症治療費の助成(1人最大20万円)
- ・不育症治療費の助成(1人30万円)

☆保育環境の充実

- ・土曜保育を1日に延長します。
- ・産後8週経過後から保育を受けます。

☆子どもの医療費を支援

高校卒業まで、医療費を無料とします。

☆保育園の無料化

- ・3・4・5歳児の保育料を無料とします。
- ・0～2歳児の保育料を第2子半額とします。
- ・第3子以降は保育料を無料とします。

☆国際教育と森林環境学習の推進

- ・乳幼児期から英語にふれ、中高生を海外に派遣し国際感覚を育成します。
- ・各年代に合った森林環境学習を行い、森林・林業日本一のまちづくりを進めます。

☆住田高校教育振興への支援

バス通学費助成や学校給食の無償提供、英検受験の無料化などを支援します。

☆奨学金の返還を免除

大学などを卒業して町内に5年以上住んだ場合、一部の返還を免除します。

「住田に住みたい」を応援します

☆住宅新築への支援

最大300万円を助成します。
(町外から移住した場合、子育て世代の場合、町内業者による施工の場合、町産材利用の場合で助成額が加算されます。)

☆住宅リフォームへの支援

最大150万円を助成します。
(町外から移住した場合、子育て世代の場合、町内業者による施工の場合、町産材利用の場合で助成額が加算されます。)

☆民間賃貸住宅建築への支援

最大500万円を助成します。
(町内業者による施工の場合、町産材利用の場合で助成額が加算されます。)

☆空き家・空き地の登録と紹介

町空き家・空き地バンクに登録した情報を公表し住まいを必要とする方の相談に応じます。

☆お試し住民制度の創設

- ・住田の暮らしを体験する仕組みをつくります。
- ・古民家を再生し、住まいを確保します。

☆移住・定住できる団地の整備

川向地区に団地を整備することで、移住、定住を促進します。

☆移住・定住の情報は、ホームページ、フェイスブックでもご覧いただけます。

URL <http://www.town.sumita.iwate.jp/>

地域づくりを応援します

☆地域の元気づくりを支援

町内5地区に地域おこし協力隊員を配置することで地域の元気づくりを支援します。

☆各地区公民館機能の充実

町内5地区に集落支援員を配置し、地区公民館や自治公民館の活動を支援します。

☆各地区の活動を支援

地区別計画の活動に助成(補助率3/4)

☆仲間同士の活動を支援

町づくり住民活動に助成(最大30万円)

☆各種団体の活動を支援

町内の様々な団体が、情報を共有するための場を提供し、共に行う活動を支援します。

○地区公民館単位の地域づくりを支援します

人が減っていくことで、近所にお店がなくなったり、病院に行く方法がなくなったり、伝わる伝統を受け継ぐ若い世代が少なくなったりします。地域おこし協力隊員や集落支援員などの協力を得ながら、10年後、20年後の地域のあり方について、みんなで話し合しましょう。

しごとづくりを応援します

☆新たな事業のための支援

- ・起業する時に、奨励金を支給します。最長5年間、年間150万円
- ・空き店舗等の改修費を助成します。最大100万円

☆農業の担い手を支援

- ・青年就農者に給付金を支給します。最長5年間、年間150万円

☆特産品の開発を支援

町内の農畜産物を活用し、商品を販売したり、加工品の開発や試作などの経費を助成します。
1年目 最大100万円
2年目 最大50万円

☆木製加工品の商品化・販売と起業の推進

- ・幼児用木製玩具や木製家具等の商品化と販売促進を支援します。
- ・木製家具等での起業を支援します。
- ・景観に合った木製ベンチや木製ガードレールなどの製品づくりを進めます。

☆体験型観光で起業する体制づくりを支援

- ・交流人口を増やすために、産業体験と観光を合わせたコースづくりを進めます。
- ・観光で起業する人材を支援します。

☆再生可能エネルギーの推進

風力や太陽光などの発電に取り組む事業者の参入を進め、雇用の場づくりを支援します。

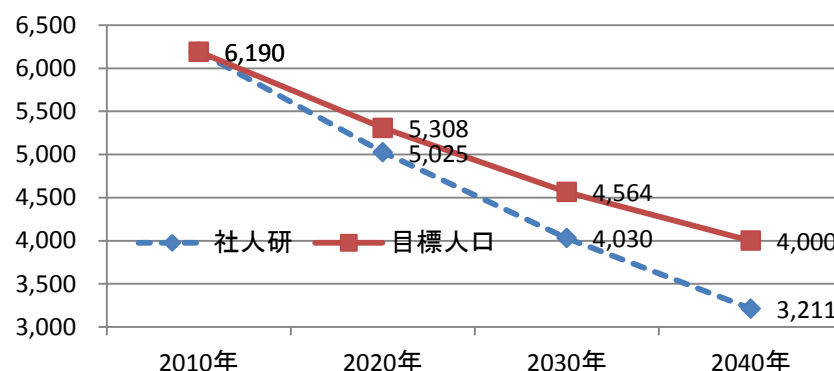
人口推計

国立社会保障・人口問題研究所(社人研)の人口推計は、2040年には3,211人と見込まれています。
本町では、出生率の向上と社会増減ゼロを実現し、2040年に約4,000人の人口を目指します。

	2010年	2020年	2030年	2040年	減少率
社人研	6,190	5,025	4,030	3,210	▲ 48.1
目標人口	6,190	5,308	4,564	4,000	▲ 35.4

減少率は、2010年と2040年を比較しています。

社人研推計と目標人口の比較



合計特殊出生率の推移

